Ⅰ.取組状況

０　序文

2026年11月4日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

- 当組合は、地域の人と共に「豊かな農」「豊かな生活」「豊かな大地」を実現するため、つねに期待と信頼に応える新たなJAをめざす理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、お客さまの安定的な資産形成と最良の保障・サービスによる安心と満足を提供し、豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。
全国共済農業協同組合連合会の「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針等」は、全国共済農業協同組合連合会のホームページをご参照ください。【原則 6】（注 6、7）

庄内たがわ農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- お客さまに対面で金融商品を販売する際には、適合性チェックシートを活用して、適切に販売しております。
- お客さまにより良い金融商品を提供するため、JAバンク全体として、共通フォーマットにて、金融商品を購入したお客さまの属性および販売状況に関する情報等を投資運用会社に提供し、その結果のフィードバックを受けております。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度から、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	8 （前年度末：8）
株式型	4 （前年度末：3）	11 （前年度末：6）
REIT型	2 （前年度末：2）	2 （前年度末：2）
バランス型	10 （前年度末：8）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えながら、一定の商品数に絞ることが、組合員・利用者の皆さまの将来の備えへの一歩だと考え、このたび、「JAバンク　セレクトファンド」としたラインアップをご提案します。

※JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な商品提供

（2）共済仕組み・サービス　【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、「ひと・いえ・くるまの総合保障」として、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しています。
- 市場性リスクのある共済仕組みは提供しておりません。
- ＪＡ共済満足度調査において、令和7年度活動実績における総合満足度は「９５.0%」となっており、高い水準となっています。

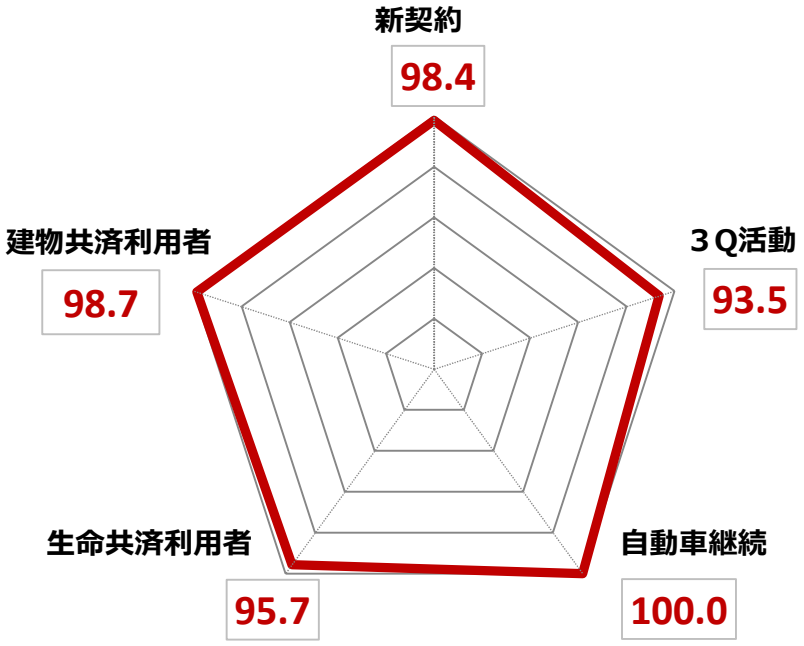
総合満足度

９５．　０%

※総合満足度
**　JA共済全般に対する満足度**

※総合満足度は、6段階評価で
「とても満足＋満足＋やや満足」の割合

【総合満足度　各調査内訳】



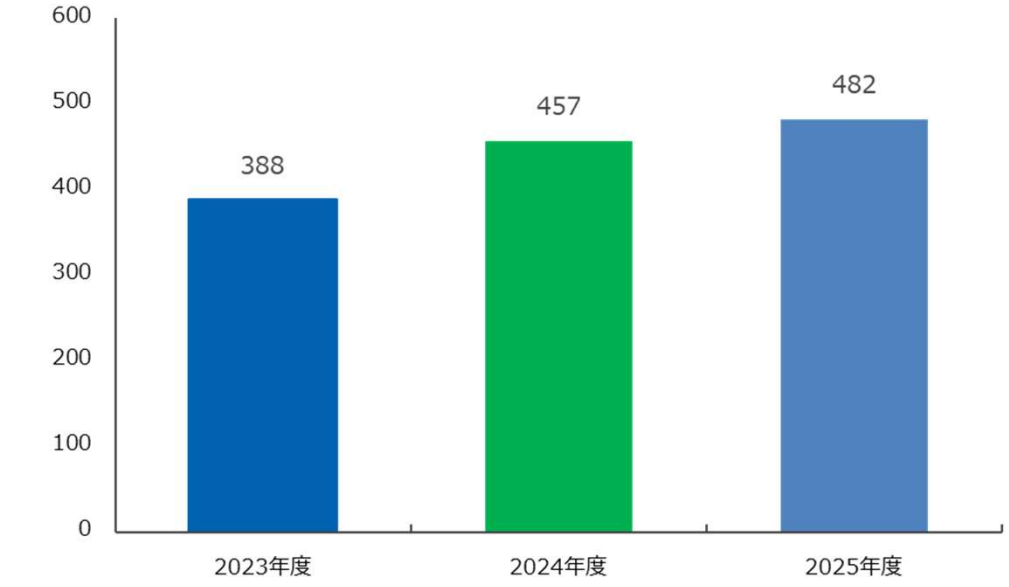
Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位の提案と情報提供①
（１）信用の事業活動

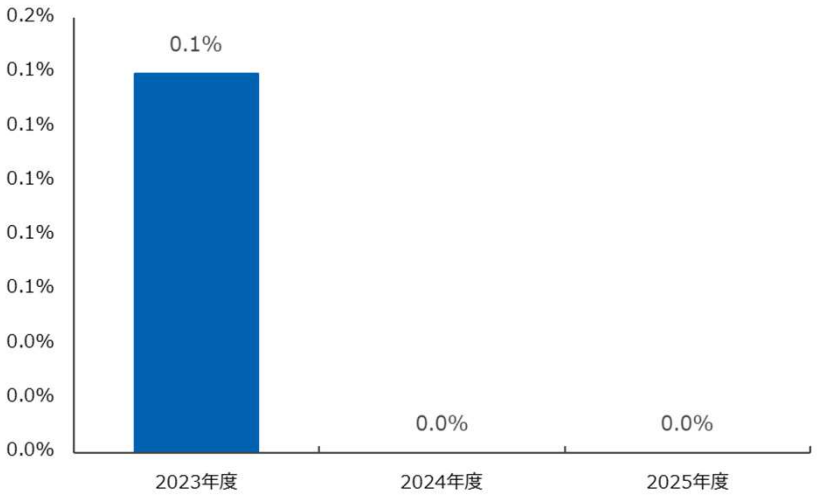
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１～5）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。なお、昨年度は「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまはおりませんでした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

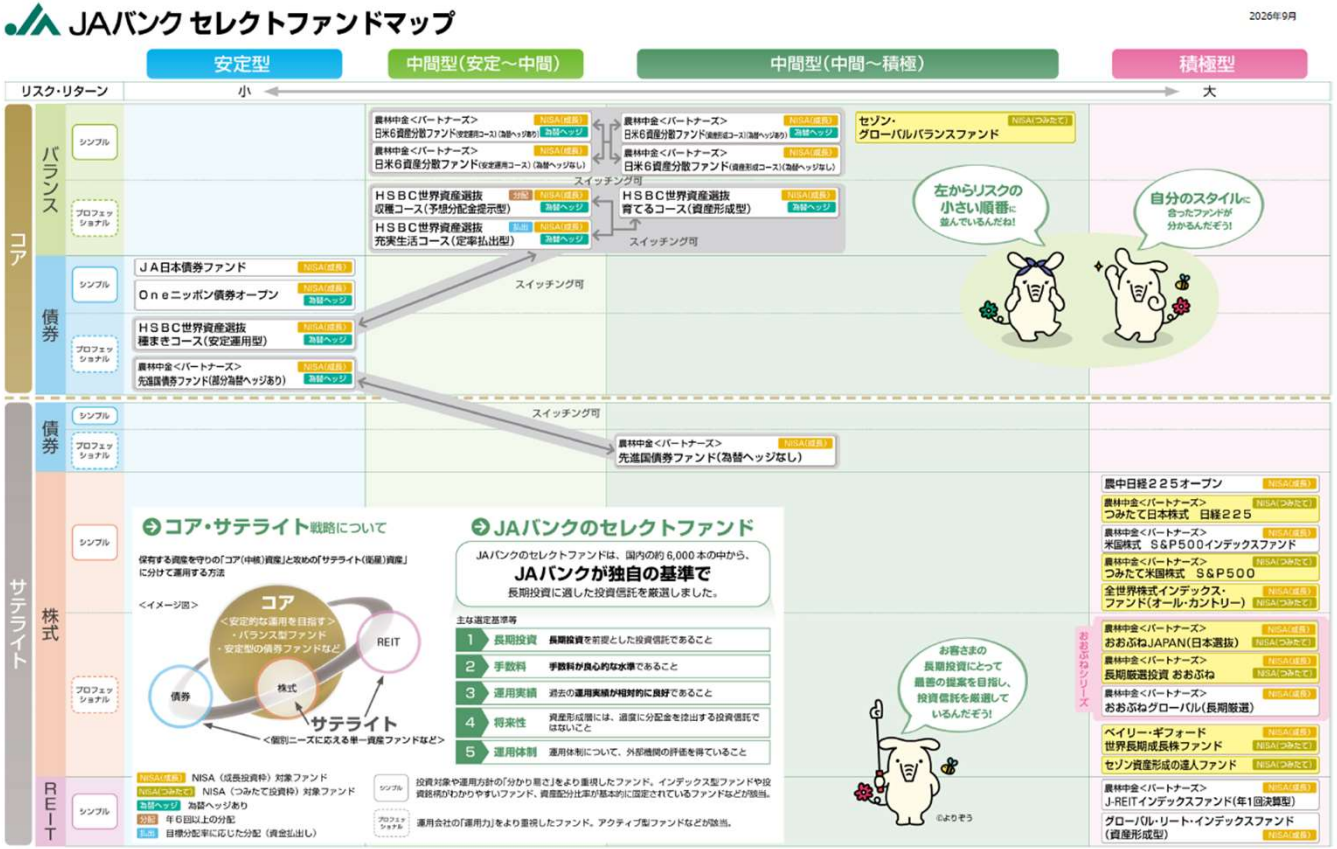


Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位の提案と情報提供②
（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～5）】

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位のご提案と情報提供

（2）共済の事業活動 【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

① お客さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案するとともに、丁寧に分かりやすく説明をします。

② ご契約にあたっては、タブレット端末機の意向確認画面にてお客さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう努めます。

③ ご高齢のお客様に対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を依頼し、きめ細やかな対応を行います。

・高齢者対応における親族関与割合は、令和7年度は９８.7%となりました。

④ ご加入時・ご加入後も安心と満足をお届けできるようWebマイページのご案内、契約内容のお知らせ、３Ｑ訪問によるフォロー活動を実施します。

⑤ ご契約にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。

Ⅰ.取組状況

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

・お客さまの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

4　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築　【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則７本文および（注）】

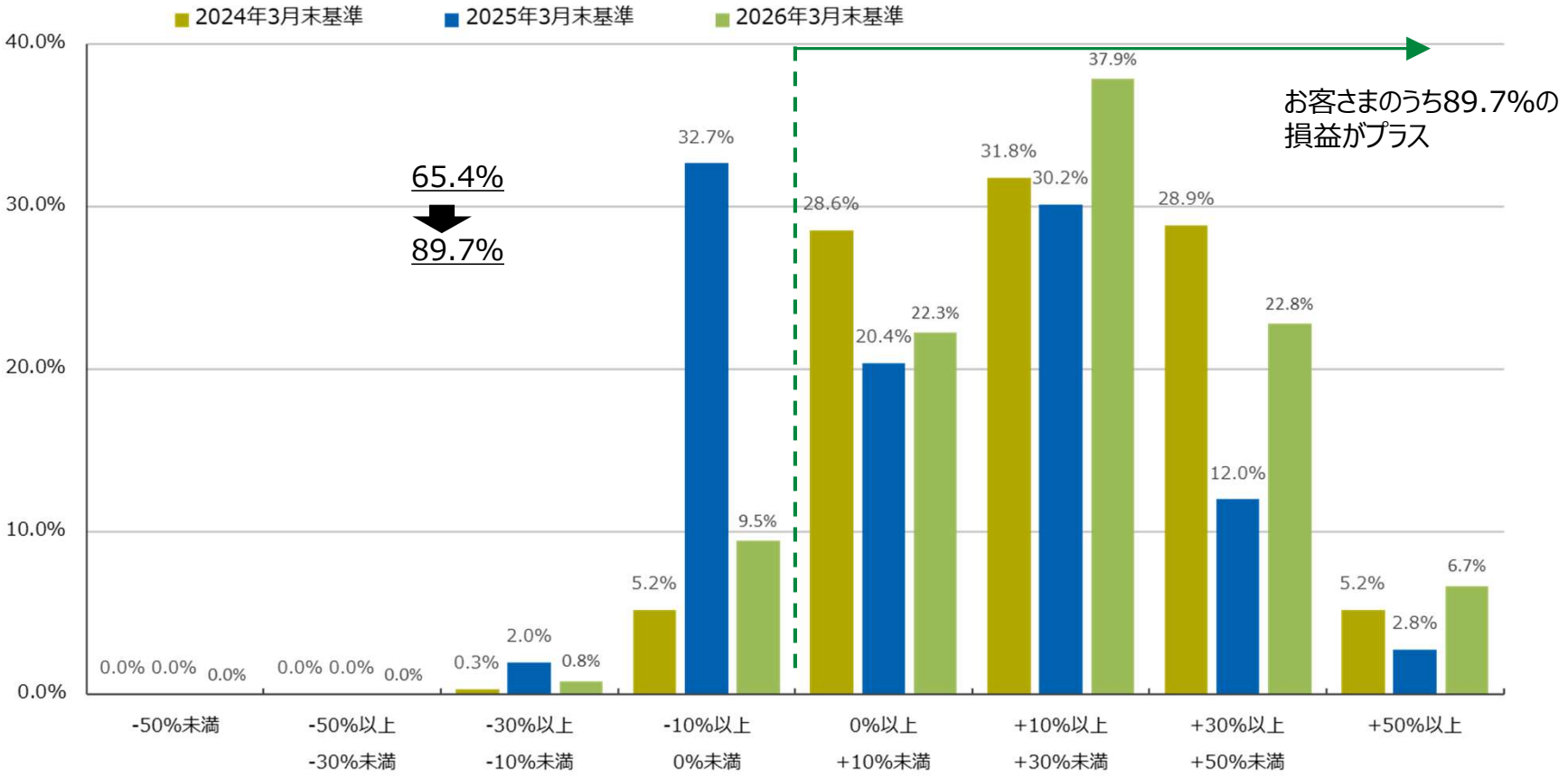
・当組合は、高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得「FP技能士3級・2級」を推進しております。

2025年度資格取得：FP2級　2名・FP3級　3名

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の89.7%のお客さまの損益がプラスとなりました。

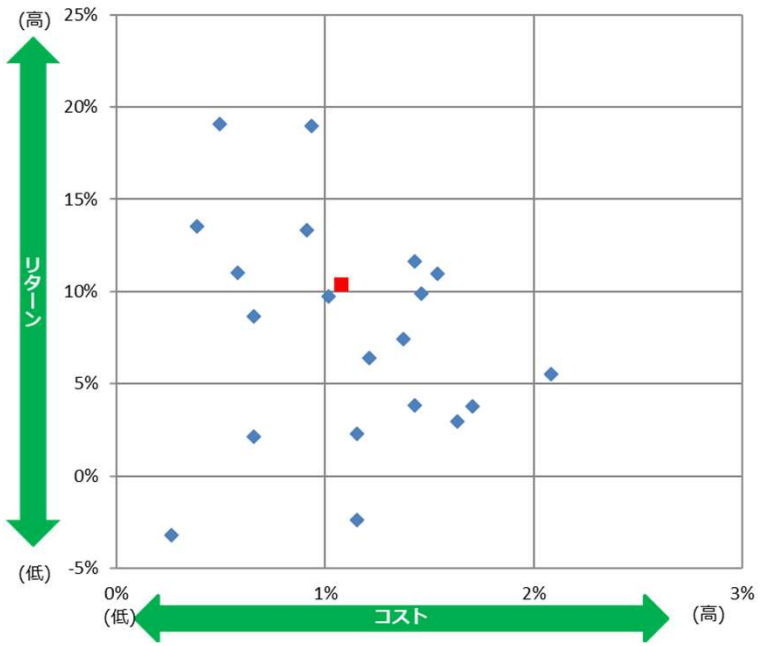


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

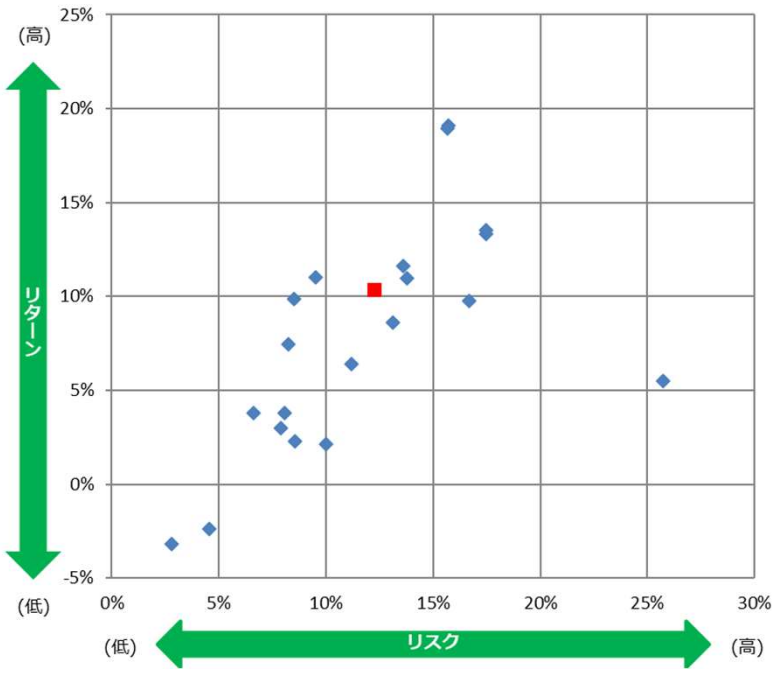
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.08%、平均リスク12.26%に対して、平均リターンは10.37%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



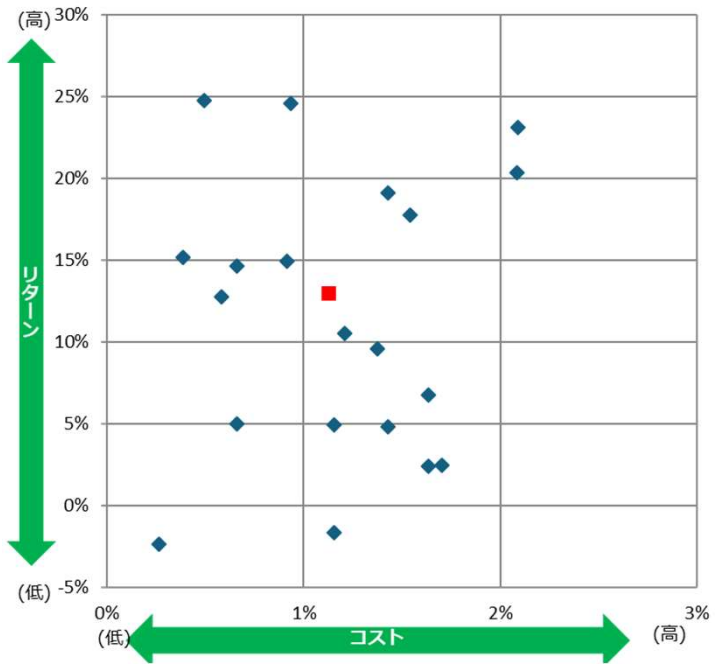
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

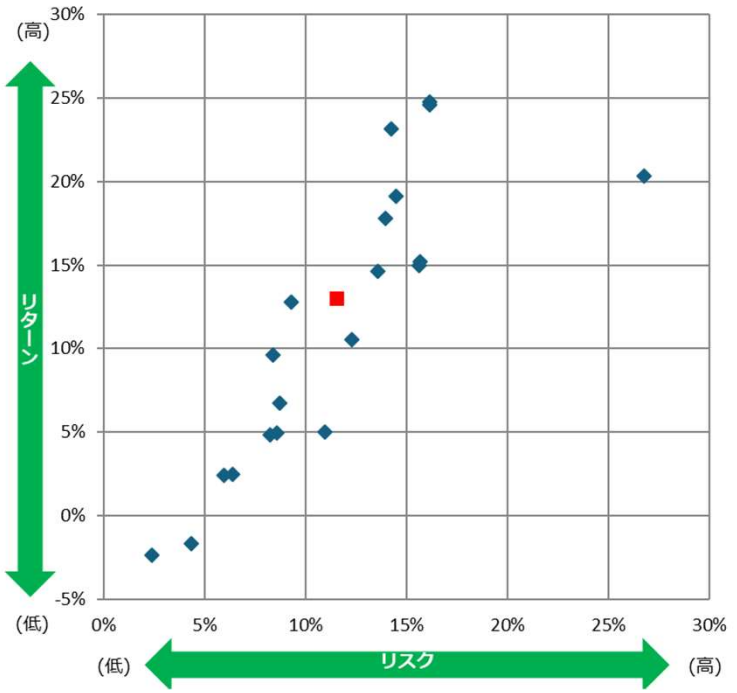
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク11.53%に対して、平均リターンは13.00%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



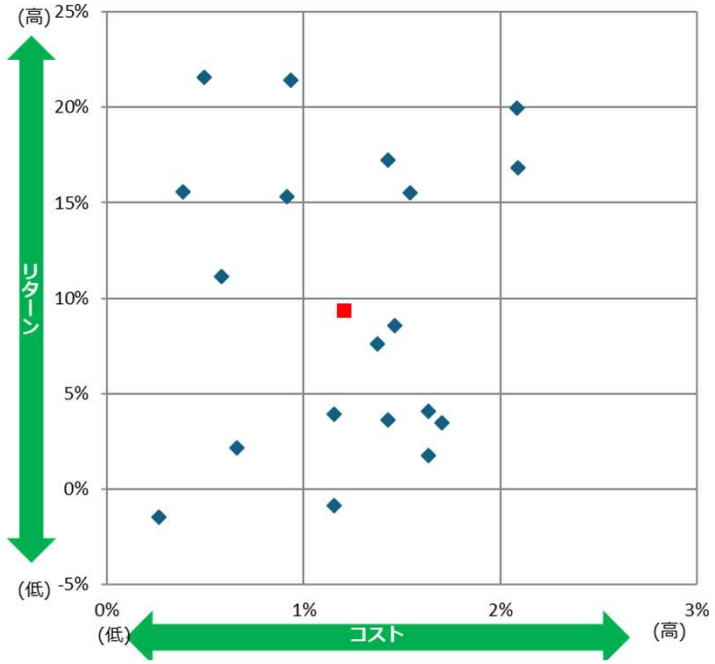
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

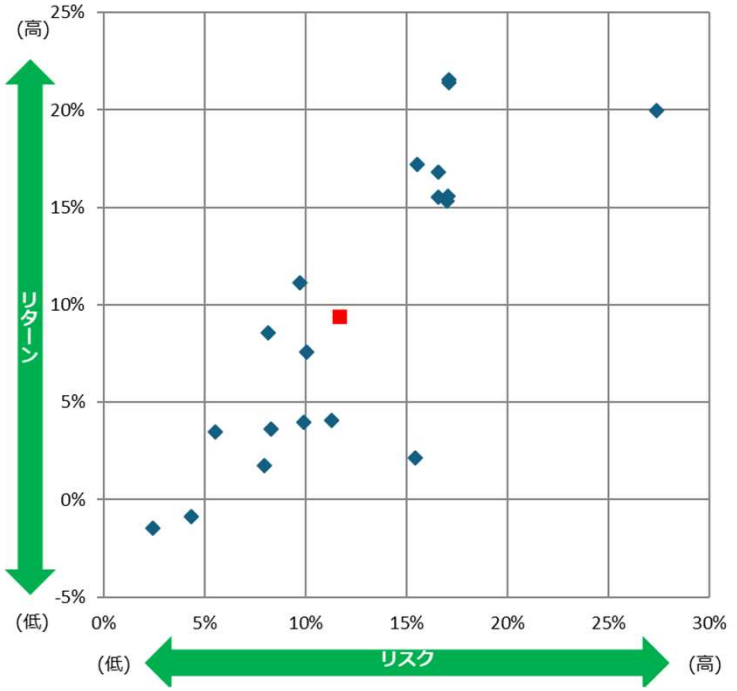
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.20%、平均リスク11.68%に対して、平均リターンは9.36%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
3	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
5	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
6	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
7	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
8	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
9	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
11	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	アモーヴァ・アセットマネジメント（株）	7.44%	8.25%	1.38%
12	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
13	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.79%	6.63%	1.71%
14	One高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	アセットマネジメントOne（株）	3.81%	8.07%	1.43%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
16	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
17	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.15%	10.01%	0.66%
18	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-3.20%	2.78%	0.26%
19	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）	大和アセットマネジメント（株）	9.75%	16.70%	1.02%
20	グローバル・インカム・フルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	9.88%	8.49%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		10.37%	12.26%	1.08%

※ 2026年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
5	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
6	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
7	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
8	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
9	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
10	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
11	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
12	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	2.49%	6.37%	1.71%
13	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
14	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
16	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.99%	10.96%	0.66%
17	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.13%	14.24%	2.09%
18	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.36%	2.41%	0.26%
19	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
20	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）人生１００年時代	HSBCアセットマネジメント㈱	2.42%	5.98%	1.63%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.00%	11.53%	1.13%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
5	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
6	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
7	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
8	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
9	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.47%	5.52%	1.71%
10	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
11	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
12	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.82%	16.55%	2.09%
13	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
15	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
16	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
17	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
18	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
19	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		9.36%	11.68%	1.20%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は19本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。